

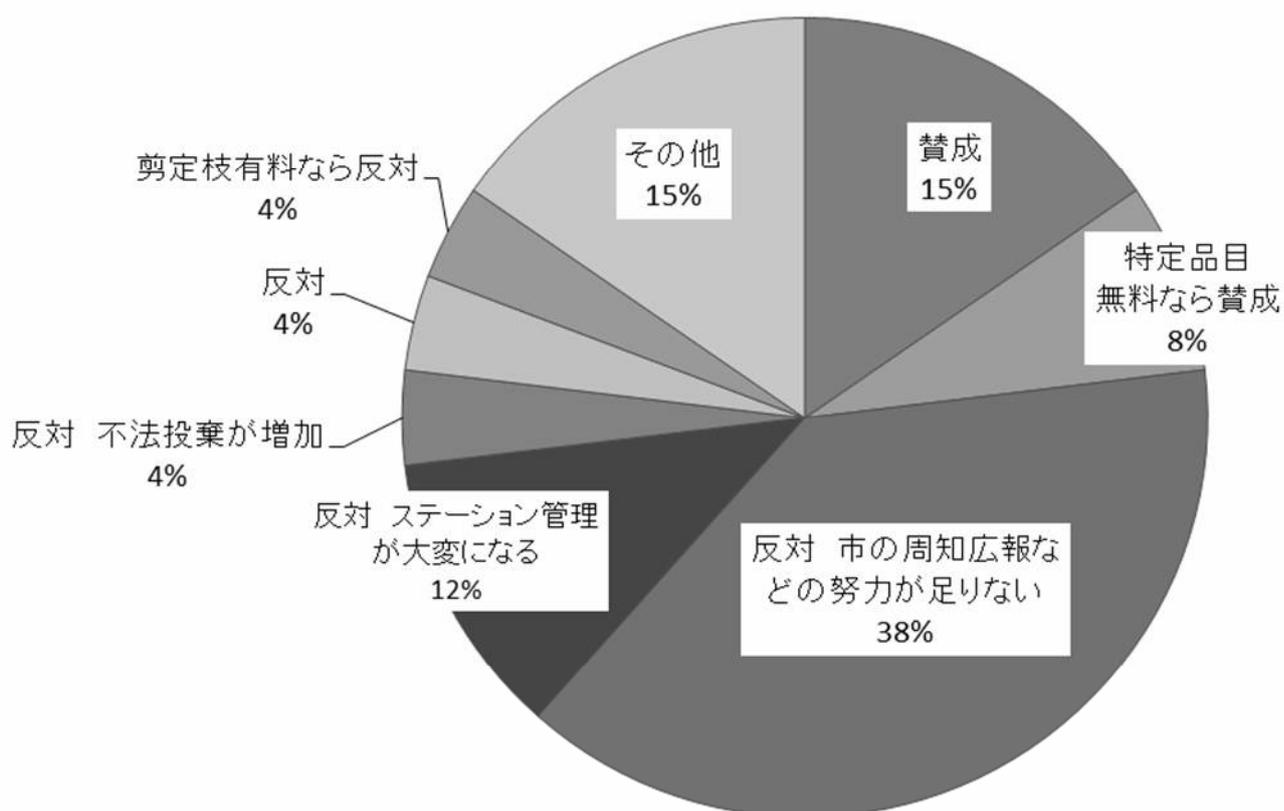
清掃事業審議会ホームページで募集した 「家庭ごみの有料化」に関する意見

(1) アンケート実施期間 平成27年11月29日から12月31日まで

(2) 回答数及び属性

	男性	女性	合計
10代以下	0	0	0
20代	0	1	1
30代	2	3	5
40代	4	1	5
50代	3	3	6
60代	7	1	8
70代以上	1	0	1
合計	17	9	26

(3) 回答集計



	性別	年齢	ご意見（自由記述）	
(1)	男性	60代	清掃事業審議会では有料化について検討されているが、わたしは北部および南部清掃工場で発電やバイオガスで得た収益や行政による適切な分別や生ごみの水切りについて、全町内会に対して出前説明会を実施して現状を訴えて、水切り器の製品のカタログなどを紹介してもらいたい。市民が水切りしてごみステーションに出すようになればごみ処理の費用も軽減され、分別も適正になれば資源活用になる。二酸化炭素削減にもなり地球温暖化対策にもなる。売電や売ガスの収入と水切り等による搬入減により、近く有料化する答申はもっとよく検討してからでよい。わたしは行政の広報や町内会への説明会なしで早急の有料化には反対です。 生ごみの水切りや適正な分別を2～3年様子をみて、その結果ごみの減量にならなければ、その時点で有料化を検討すればよいと思う。	反対 市の周知 広報が足りない 時期尚早
(2)	女性	60代	年金生活で年々支給額が減らされ、苦しい状況です。今回ごみの有料化の話がありますが、もっと市でごみ減量対策で生ごみの水切りについての住民への説明や水切り器のカタログなど紹介してもらいたい。清掃工場での売電や売ガスでの収入や水切りによる搬入減による費用減を考え3年ぐらい様子をみてそれでも赤字であればその時に有料化について議論すればよいと思います。年金暮らししている私は反対です。	反対 市の周知 広報が足りない 時期尚早
(3)	男性	30代	<u>システム維持のために必要であれば賛成。バランスの取れた料金を望みます。</u>	賛成
(4)	女性	50代	燃えるごみには、分別で減らせるごみが混ざっていたり、きちっと水切りしてない生ごみやダンボールコンポスト等で減らせるごみがある。そこで市の適正な3R運動や水切り器の紹介を住民へ浸透するため町内会への説明会やダンボールコンポストの普及を図って2年間位様子をみて燃えるごみが減らされたら一般廃棄物の有料化はしないでよいです。市の努力なしで有料化には反対します。	反対 市の周知 広報が足りない
(5)	男性	40代	家庭ごみの有料化は賛成。但し、燃やせるごみと燃やせないごみのみ。資源物はこれまで通り無料。 中途半端に価格差をつけて、全てを有料化にしてもごみの減量化、資源物化には繋がらないと思う。 しかし、資源物を無料にした場合、有料のごみが混ざる可能性があるため、資源物も指定袋にせざる負えないと思う。 その際の料金は、極力安くした方がよい。 袋の料金については、他都市の状況も必要だろうが、鹿児島市として積算根拠をきちんと明示する事。 袋の売上金の用途を明確にする事。 あと、ボランティア袋等の市民サービスの部分も同時に充実して欲しい。	賛成
(6)	男性	70代以上	ごみ問題は、将来有料化を考えなければならぬ時がくると思うが、もう少しごみの減量化について、市の10年計画の数値が年々計画より多くなっている状況である。ごみの減量化にむけて、町内会等へもう少し住民を集めて説明会を開催する努力をすべきではないでしょうか。清掃事業審議会だけで一方的に有料化について議論しているが、もっと住民に対して説明会が一回もない状態では、理解できません。住民を参加させた説明会を最優先すべきと思う。その結果をみて有料化は考えてみるべきではないか。今は反対します。	反対 市の周知 広報が足りない
(7)	女性	30代	<u>お金を払う払わないの議論も大事だとは思いますが、生ごみの処理方法など、もっと周知する必要があると思います。</u> 水切り、食べ残しを少なくするなど、各家庭が対応することで、排出量は少しでも減りませんか？ まずは、そこのアピールをしてから、有料化に踏み切るべきではないでしょうか。 コンポストなどでまだまだ減らせることもあるはず。	反対 市の周知 広報が足りない

			<p>それで肥料として買い取るなどすれば、長期的に見れば、有料化するよりプラスになる可能性もあるのではないのでしょうか。（おそらくほぼ不可能かとは思いますが。。）</p> <p>「家庭ごみの有料化を実施することで、ごみに対する意識を変え、今まで以上に興味をもってごみ処理に取り組んでもらう」とありますが、基本的に、若い世代は、ゴミ袋が有料になろうが現在のままであろうが、排出量はかわらないと思います。</p> <p>他都市が有料化したから、ゴミが減ったという資料もありますが、そこまでにソフト面でどこまで市民にアピールしてきたか、その内容はどのようなものだったのか。ということを検証する方が、排出量を減らすことにつながりませんか。</p> <p>現在の資料等を拝見しますと、ただ有料化に向けての議論をされているとしか思えません。</p> <p>市として、ソフト面でのPRを含め試行錯誤した結果、減量にいたらないのであれば、有料化もありだと思います。</p> <p>もし、有料化になった場合の話ですが、生活保護を受給している人達を無料にするのはいかがかと思えます。</p> <p>受給者は、それなりの手当てを受けて、市民の税金で生活している訳で。その人達が出したゴミまで、市民の税金で処理する。おかしいと思えます。（本当に病気などで仕事もできなくて生活が困難な家庭は別ですが。）</p> <p>そこの手当てをすることより、子育て家庭が出すオムツなどの方に充てるべきだと思います。</p> <p>市長が言われている子育てするなら鹿児島市にも直結することだと思います。</p> <p>そうすれば、少子化の解消含め、最終的に市の歳入にもつながるのではないのでしょうか。</p>	
(8)	女性	30代	<p>いまのところ有料化は反対です。</p> <p>有料にすることで、ごみ減量を意識する市民が大勢いると思いますが、お金払っているのだからと堂々とマナー違反する人や、お金を払いたくないから他のところ（コンビニや公共に設置してあるゴミ箱や人里離れた所）に捨てる人などが現れると思います。</p> <p><u>有料化する前に、市民のひろばやホームページ等の媒体を通じて、再度ごみ減量の啓発を図ってほしいです。</u></p> <p>（減量しないと有料化せざるを得ないと訴えてほしいです。）</p> <p>又、ごみ減量しましょうだけではなく、減量するための簡単にできる方法等を案内してほしいです。</p>	反対 市の周知 広報が 足りない
(9)	男性	40代	<p>有料化については、特に反対はないが、鹿児島県内の他自治体の例を参考に実施したらいいと思う。他の中核市と比較する必要はないと思う。</p>	賛成
(10)	女性	40代	<p><u>燃えるごみや燃やせないごみの有料化は仕方ない気もしますが、資源ごみの有料化には反対です。</u>いつもペットボトルや空き缶など近くのスーパーに持っていつています。有料化すれば皆ただのスーパーに持ち込むのではないのでしょうか。それはごみを収集すべき市として無責任だと思います。</p> <p>資源ごみの有料化には綿密な他都市調査とスーパーや市民の意見を十分に聞いてください。市民の一割程度にアンケート用紙を配付するなどして意見を聞いた方がいいのではないのでしょうか。高齢者はホームページとか見ないと思います。</p>	資源物無 料なら賛 成
(11)	男性	60代	<p>町内会に加入していない人のごみ出しマナーの悪さに腹が立っている。ごみを有料化すれば、まずまずマナーが悪くなるのではないか。ごみステーションの管理は町内会が行っているが、町内会の加入率が低くなる中で、ごみステーションの管理を町内会におしつけて、ごみの有料化を勝手に進めるのは納得いかない。違反ごみが収集されなければ、ごみステーション近くの住民が迷惑を被る。そのことについてもきちんと考えていただきたい。</p>	反対 ステー ション管 理が大 変にな る

(12)	男性	50代	隣の日置市では、生ごみ回収モニター事業を今年7月からモニターのいる自治会を対象に24時間出すことが出来、回収した生ごみは市内の業者が竹チップ酵素を使い、分解か堆肥化して処理している。生ごみから作った堆肥は希望により100kgを上限に自治会へ配り始めている。また、生ごみの回収量に応じて自治会に奨励金が支払われている。まさに生ごみのリサイクルをして、燃やせるゴミの減量化に大きく日置市が成功していると思う。鹿児島市も日置市に研修派遣して早く生ごみ回収モニター制度を導入すべきではないか。家庭ごみの有料化は生ごみ回収モニター制度を導入した後、その状況を見て、それから検討しても遅くはない。市当局が何も改善方策もたてなくて、市民に対して一方的に家庭ごみの有料化はしないでもらいたい。	反対 市の周知 広報が足 りない
(13)	男性	30代	有料化反対 有料にしたら不法投棄が増える可能性大	反対 不法投棄 が増加
(14)	女性	50代	娘が福岡に住んでいます。先日娘の家を訪れたとき。新聞紙を、燃えるゴミに出して いました。理由を聞くと資源ゴミの回収場所に持って行けないから、ということでした。鹿児島でゴミを有料化されるそうですが。資源ゴミは今までどおりの方法で回収してください。車のない単身者や年寄は回収場所まで持っていくことが出来ず、資源ゴミを燃えるゴミに出すなんて本末転倒ですよね。年寄など弱者も、近くに少しずつ集1回だせる 今の回収方法は変えないで下さい。	回収方法 を変えな ければ賛 成
(15)	女性	30代	オムツは無料にしてほしい	その他
(16)	男性	50代	福岡市は指定ゴミ袋にゴミ消却費が上乗せして有るので誰一人不平を言う人は居ません。 参考にまで。	賛成
(17)	女性	20代	有料化するなら分別はしたくない。なんでもいれていいゴミ袋ならかう	その他
(18)	女性	50代	<u>今でも出す日を守らない人いるのに、有料になったらどうなるんでしょ。</u> <u>そんなひとが袋買って出すかなあ。</u> 収集で残されたら、ステーションの近くのおうちの人は、においとかが大変ですよ。 ステーション動かしてほしいって言う人も増えるでしょうね。 で、残されても、結局持って行ってくれるんなら、有料袋使う人が馬鹿みたいだし・・・ いっそ、各家の前に出すようにすれば、誰が出したかわかるよね。	反対 ステーシ ョン管理 が大変に なる
(19)	男性	60代	反対 ・現制度でもルール違反(ポイ捨て、指定袋以外でのゴミ捨て、指定日以外のゴミ捨てなど)が多く、自宅前のゴミステーションが不衛生で困っているのに、有料化により、これらの行為が増加すると懸念される。ゴミステーション前の住民のことも考えてほしい。監視も24時間できない。まずは、ルール遵守の啓発と罰則の新設をお願いします。	反対 ステーシ ョン管理 が大変に なる
(20)	男性	60代	反対 ○現在の家庭ごみの無料制度が、「他の都市にはない鹿児島市の住みやすさ」の要因の一つである。まずは、ごみの分類区分をさらに増やし、リサイクル率を向上させ、将来的にはゼロエミッション化を図り、処理コストを縮減すべきである。	反対
(21)	男性	60代	【取り組みについて】 ①有料化の目的はなんですか?? ・費用負担の公平性 ・市民意識の改革 ⇒ ごみ減量 では?? ・埋立処分場の延命化	その他

		<p>市民意識の改革は、有料化を実施することで…意識を変え…と記述されているが、それは「効果」であって、自らお金を払って意識を変えるような文言は理解し難い。有料化が意識改革につながらないと言っているわけではないが、ごみの廃棄に対する市民の意識改革はそれ以前に取り組む課題と考える。あえて付け替えるなら「ごみ減量」とかでは。</p> <p>②『一般廃棄物基本計画』の「発生抑制の促進」で進めている課題という認識だが、本案件に対するマイルストーンを提示してほしい。いつまでに何を検討課題としているのか全くわからない。</p> <p>因みに本案件は「効果、問題などの調査・研究」とされている事、有料化施策は短期で(1~2年)効果が出せる事から、基本計画の年度目標値に落とし込んでいないと判断し、現時点は平成33年度までは実施しないものというか萎縮をした。</p> <p>③『一般廃棄物計画』では、重量を基本に目標値を設定しているが、検討資料の中核都市効果比較はパーセントとなっている。ここでの物差しは一人当たり換算した重量目標値で比較すべきではないか。一人当たり廃棄量にすれば有料化導入都市、未導入都市と鹿児島市の量的大小などの関係性も見えてくし、将来的にも使える数値が残る。また、パーセントだとインシデント(例えば人口増減)に惑わされやすく、起点をずらすといかようにも変化する。</p> <p>また、有料化の対象とするごみの取り組み方の検討材料にもなりうるのではないか。有料化導入の傾向をつかむならパーセントでもよいと思う。</p> <p>④有料化でなくとも、現在の一般廃棄物計画で平成33年度▲16%削減とすると、有料化導入では更なる削減を期待できるとみていいのか。平成33年度以降のごみ処理に対するビジョンを画いているのかも知りたい。</p> <p>【有料化について】</p> <p>①中核都市の大半である3/4都市は実施していない。導入を前提とするかのように1/4都市をつまんで話しているのはなぜか。</p> <p>3/4の中核都市はどういう状況か、将来をどのように描いているのか調査・分析しないのか。これでは導入ありきで進めているようにしか取れない。</p> <p>②メリットとデメリットを市民に(人・もの・金・情報の視点)提示してほしい。</p> <p>③まだまだ袋のサイズの話などする場面ではないと感じた。大局的話をどうするかでそれについて市民に問いかけるべきと考える。問いかけたら必ずフィードバックを行う事を望む。</p> <p>【情報開示について】</p> <p>①今回のような問いかけをされても、殆どの市民は添付の範囲でしか判断できないことが多いと思う。これまで何をしてきたのか、今どうなっているのか、今後何を課題として審議するのか、情報開示(閲覧先)がほしい。ポイントが絞りにくい。</p> <p>②有料化を検討している事は理解するも、今現在進めている「一般廃棄物基本計画」の施策ごとの進捗とその効果、解離の強化対策はどうなっているのか公開してほしい。</p> <p>目標値があればPDCAを展開するのは原則と考える。</p> <p>有料化⇨目標達成しましたではないはず。審議会会長の話に同感。</p> <p>ごみは人が生活するうえでの永遠の課題で、短中期で解決する課題ではない、孫子の代までのあるべき姿を画き長期的な視点で、「第五次鹿児島市総合計画」、「環境基本計画」にのっとり展開してほしい。</p> <p>③審議会の議題と配布資料、その議事等の情報公開は必須と考える。</p> <p>市民努力なくしては実現できないことであり、行政の独り歩きにならない策の検討を。</p> <p>④市民の費用負担増は必須と考える。消費税増税の話と相まって今はイメージがよくない。</p> <p>⑤将来の人口減少課題もあり、ごみ処理の収支について、モデル家族などでの費用シミュレーションの検討をしてほしい。</p>	
--	--	--	--

			<p>⑥現在市民一人当たりのごみ処理費用がどの工程にいくら発生しているのか知りたい。 ごみ処理費用の収支はどうなっているのかも合わせて。</p> <p>⑦ごみの内容(燃えるごみ、燃えないゴミ)の割合や量がどう変化しているのか時系列の数値で示してほしい。</p> <p>⑧平成23年に実施した事業者への有料化に伴い、単にやっただけでという回答ではなく“得られたものは何か”、“目標の達成度合い”、“一般家庭ごみへの影響や変化は?”等、検証結果を数値と意識の変化等を開示すべき。</p> <p>市長やまちかどコメントにあるように、「有料化を進めるためにはクリアしないといけない課題が沢山ある。あらゆる観点から検討して、課題を解決してからと考える。」と回答しているのは同感である。</p> <p>その沢山ある言われている問いかけに対し、範囲が広すぎて、どこに視点をおいていいかわからない。</p> <p>課題整理の手順(マイルストーン)か審議会の進行議題に沿った問いかけをしてはどうかと思う。</p>	
(22)	男性	60代	<p>反対です。</p> <p>・ごみ処理コストについて、10月の新聞に市職員清掃作業員は民間の1.55倍との記事があった。まずは、①人件費をはじめコスト改革や②事業の効率化、③市民へのごみ捨てルールの徹底の工夫などを優先すべきである。これら「市の取り組み」と「結果」を見える化し、市民の理解がえられた後に議論すべきである。有料化は時期尚早である。</p>	<p>反対 市の周知 広報が 足りない</p>
(23)	男性	50代	<p>反対。住みよい環境づくりのため、庭に植樹しているが、道路や隣の家にはみ出さないよう日常の剪定が必要で、量は僅かだが、これらの処理費用の有料化は理不尽である。庭木を植え、管理することにより、大気の浄化やヒートアイランドの緩和、良好な水循環、美しいまちづくりなどに多様な貢献している。ごみの有料化の議論は、鹿児島市のまちづくり全体で総合的に考えてほしい。</p>	<p>剪定枝有 料なら 反対</p>
(24)	男性	40代	<p>宅地内や道路にペットボトルや飲料缶などをポイ捨てする族がおり、日々、清掃しなければならないが、これらの処理費用が有料となると理不尽である。</p>	<p>その他</p>
(25)	男性	60代	<p><u>ごみの区分をさらに細分化し、サーマルリサイクルも含めゼロエミッション化を図ることを優先し、ごみの有料化はその結果で今後、議論すべきではないか。</u> 時期尚早である。(ごみの有料化)イコール(ごみの減量化)ではない。市はごみ減量化について有料化以外の施策をもっと講じるべき。市の努力が市民には見えてこない。</p>	<p>反対 市の周知 広報が 足りない</p>
(26)	男性	40代	<p>今日の新聞で、町内会に加入していない市職員の10%強と市立学校の教職員の25%がいると報道されている。</p> <p>市当局は、町内会に加入するよう啓発しているが矛盾するところがある。町内会では、ごみ問題も大事な問題である。3R運動やごみステーションの管理、特にごみの減量化のため水切りや堆肥化するための機器購入など町内会で推進してきている。なぜ一部の市職員が町内会に加入しないか疑問である。ごみ問題など市職員が町内会で指導率先しなければならない立場と思う。</p> <p>家庭ごみの有料化を考える前に市職員が町内会へほぼ全員加入し、町内会で市のごみの現状を説明し、ごみの減量対策を市民と検討し、実行した結果で様子を見て、それから清掃審議会で議論してみてもどうか。</p> <p>まだ、市職員によるごみ減量化の方法を市民に知らしめてない状態では、家庭ごみの有料化には賛成できません。</p>	<p>反対 市の周知 広報が 足りない 市職員が 率先して 行うべき</p>